

第 56 回 埼玉 CT Technology Seminar 開催のご案内

埼玉 CT Technology Seminar

(<http://sctt.sakura.ne.jp/>)

代表世話人 富田 博信

当番世話人 郷久 将樹

謹啓

春寒の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、第 56 回小研究会を下記の通り開催する運びとなりました。

今回は、Ai (Autopsy imaging : 死亡時画像診断) に着目し、Ai の現状や診療放射線技師として必要とされる CT 検査技術や読影補助としてのポイントなどについて解説していきたいと思っております。

小研究会ならではの活発な意見交換が出来ますことを期待しております。ご多忙の中とは存じますが、この機会に万障お繰り合わせのうえ、ご参集賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

日時 : 平成 29 年 6 月 14 日 (水) 19 時より 20 時 30 分

場所 : エーザイ株式会社 大宮コミュニケーションオフィス

埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-11 東通ビル 8F

参加費 : 500 円 ※お飲み物は配布しますが、軽食などは用意しておりません

プログラム (敬称略)

司会進行 : 獨協医科大学越谷病院 郷久 将樹

I) 情報提供 エーザイ株式会社 19 : 00~19 : 10

「非イオン性造影剤 イオメロン」

エーザイ株式会社

II) 技師講演 19 : 10~20 : 30

(i) 「初めから始める Ai : Autopsy imaging」

獨協医科大学越谷病院

天早 峻

(ii) 「救命医療における Ai の位置づけと Ai-CT 読影のちょっとしたコツ」

獨協医科大学越谷病院

渡邊 慎吾

(iii) 「どうなるの?? これからの Ai」

獨協医科大学越谷病院

山口 友加